

KOREA Report

June 2025

CONTENTS

- * Project 1: Standby
- * Project 2: Particle Store Samgakji

1. Standby

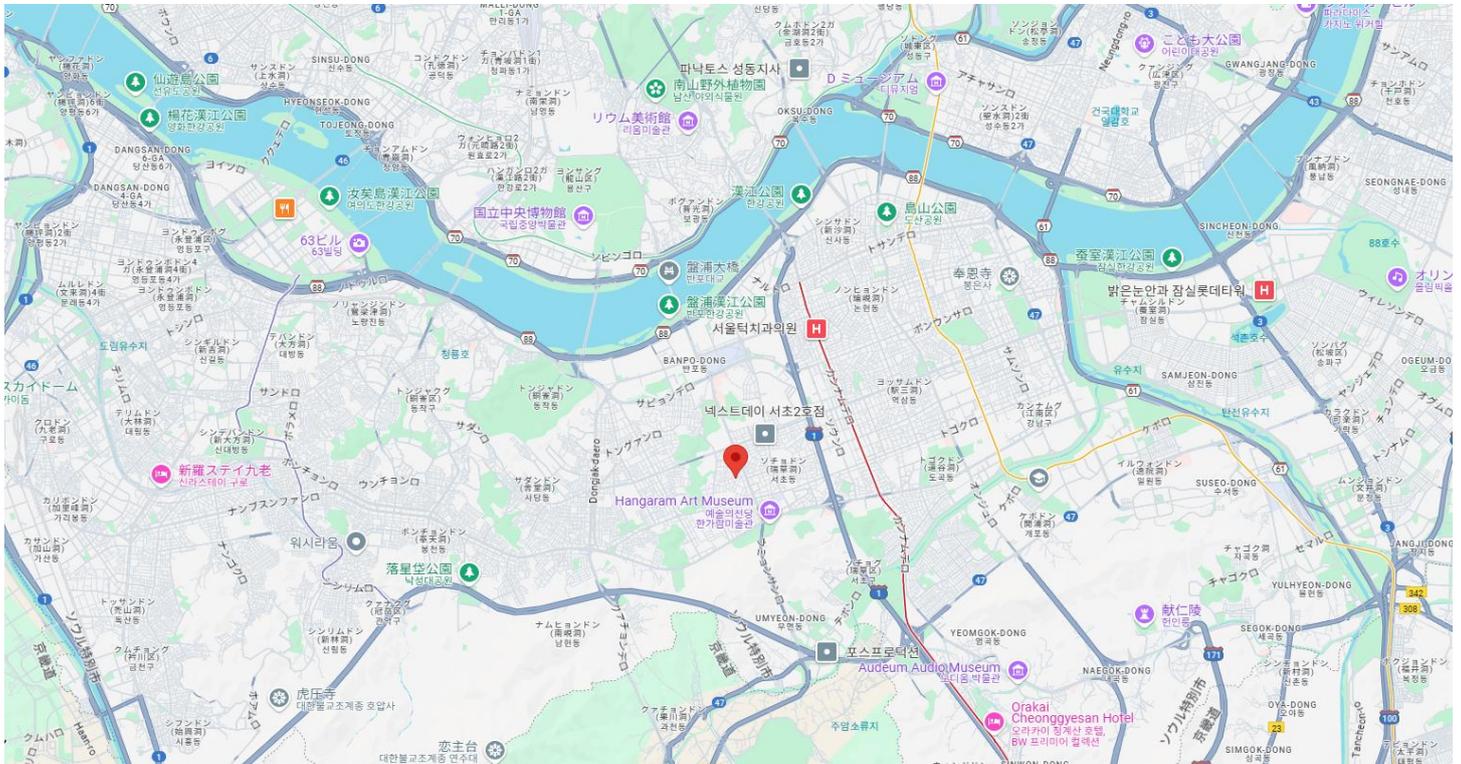
Project Overview

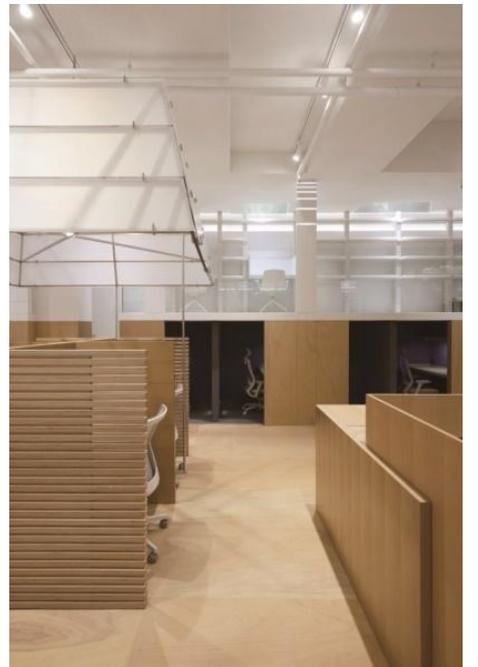
Standby は読書室やスタディ・カフェよりカジュアルな雰囲気勉強できるスタディ・ラウンジで、「ユーザーがより快適なところで勉強し、その時間をより明るい記憶として心に残してほしい」というクライアントの思いから始まった。エントランスからスペースの構成が始まり、空間の内部に入るにつれて集中力が高まる構成を組んでいる。人の行き来が多い出入口付近のスペースにはさらに開放的な座席を置き、内心部には勉強だけに集中できる座席を配置した。仕切りのない大型のテーブルには、ユーザーが気軽に本を開くことができる。短時間で集中したい利用者に適した没入型の空間も提供する。周辺と遮断する仕切りの壁と、暗く青い仕上げ材が深い集中へと導く。「時間は共有するが、空間は私有する」という言葉がびつたりの空間である。選んだ座席を私有空間のように感じるならば、それは、勉強だけでなくその中に隠された感情にまで配慮して設計されているからである。

Project Details

1. Brand: Standby
2. Type of Business: Study Cafe
3. Open Date: 10/2024
4. Size: 160 m²
5. Location: 34, Banpo-daero 21-gil, Seocho-gu, Seoul, Republic of Korea

Location







2. Particle Store Samgakji

Project Overview

Particle Store では様々なブランドを取り扱っているが、質の良い商品だけを厳選して披露するセレクトショップである。主にアウトドアブランドとデザイナーの製品を揃えている。

全フロアに適用した素材は主に木材、金属、ガラスだけだ。3つの素材ですべての照明と家具を直接デザインし製作した。制限された素材の中で繰り返しの使用を避けるため、フロア別に素材の比率に差をつけた。

1、2階は金属の比重が高く、3、4階は暖かい感性の木材が目立つ。5階はガラスの比重が高くし、ガラスブロックを用いた。同じ金属でも素材に変化を与えることで、同じ素材を異なるものとして捉えるようにデザインしている。

空間の重要な役割を担う照明は全てガラスと金属を組み合わせる製作したが、それぞれ異なる姿を見せる。空間を成す細かい要素にまでディテールを加える。そして完成した各フロアの空間にはそれぞれ共通点と差別化が表されている。

これがまさに Particle が追求する多様性であり、この空間だけの唯一無二の多様性である。

Project Details

1. Brand: Particle Store Samgakji
2. Type of Business: Retail Store
3. Open Date: 9/2024
4. Size: 1F_104 m², 2~5F_118 m²
5. Location: 145, Hangang-daero, Yongsan-gu, Seoul, Republic of Korea

Location Map

